

第2回国立のぞみの園福祉セミナー2019

認知症の症状がある高齡知的障害者の 行動の背景を読み解くためには…

日 時 令和元年11月27日（水）10：30～15：15
会 場 高崎シティーギャラリー コアホール(高崎市高松町35-1)
定 員 200人（先着順）
参加費 1,000円（資料代として、当日会場にてお支払ください。）

徘徊、不眠、暴力、落ち着きがない・・・といった行動は、認知症ゆえの症状ではありません。何らかの“メッセージ”を伝えようとしている行動です。本セミナーでは、行動の背景にある“メッセージ”を読み解くための方法を、参加者のみなさまと一緒に考えていきたいと思えます。



認知症ケアの質を最大限に高めるケアプログラムの開発プロジェクトリーダー
東京都医学総合研究所心の健康プロジェクト 西田 淳志（にしだ あつし）氏

大都市における思春期あるいは高齡期の心の不調がどのような環境要因から発生し、どのような治療・介護プログラムが有効なのか。これらのことを実証的に研究し、東京都の自殺防止対策、在宅認知症患者の介護ケア、自然災害被災者のケアなどに役立てる取り組みをされています。

主催 独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町2120-2
URL <https://www.nozomi.go.jp/>
後援 厚生労働省 群馬県 高崎市（申請中）

P R O G R A M

10:00~	受 付		
10:30~10:40	開 会	主催者挨拶	深代 敬久
10:40~11:40	基 調 講 演	認知症ケアの質を最大限に高めるケアプログラム ー行動心理症状を大切なメッセージとして読み解くための方法とはー	公益財団法人東京都医学総合研究所の健康プロジェクト プロジェクトリーダー 西田 淳志 氏
11:40~12:40	休 憩		
12:40~13:20	実 践 報 告 1	認知症様のある高齢知的障害者へのライフストーリーワークの実践 (仮)	国立のぞみの園 認知症ケアプロジェクトチーム
13:20~14:00	実 践 報 告 2	認知症様のある高齢知的障害者の行動の背景要因を考える (仮)	国立のぞみの園 認知症ケアプロジェクトチーム
14:00~14:15	休 憩		
14:15~15:15	ディスカッション	西田淳志氏・日詰正文・国立のぞみの園認知症ケアプロジェクトチーム	
15:15	閉 会		※プログラムは変更になる場合もあります。



会場・アクセス

高崎シティギャラリー
住所: 高崎市高松町35-1
TEL.027-328-5050

高崎駅西口から市役所を
目掛けて徒歩約7分

お申込み方法・締切日 11月15日 (金) 必着

① 国立のぞみの園ホームページ
<https://www.nozomi.go.jp/>
「養成・研修」→「研修のご案内」
よりお進みください。

② FAX
もしくは 下記に必要事項を記入の上、
027-320-1368 にお送り
ください。

※①②いずれも、定員になった時点で締め切りとなりますのでご注意ください。

参 加 申 込 書

お名前:

ご所属:

ご住所: 〒 (自宅・勤務先)

TEL:

受付番号:

メールアドレス ※記入された方には、メールにて受講参加券をお送り致します

@

配慮事項 車椅子 手話 その他 ※該当する内容に○印をつけください。

【お問合せ先】 国立のぞみの園研修・養成課 TEL.027-320-1357 担当 木村/長井